

上尾中央総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問合せ先にご連絡下さい。

課題名	急性期脳出血における拡散テンソル画像と下肢装具処方に関する調査研究
受付番号	923
当院の研究責任者（所属）	濱野祐樹（リハビリテーション技術科）
研究協力者（所属）	小黒修平、福田京佑（リハビリテーション技術科）
研究期間	2021年6月1日～2022年12月31日
調査データ対象期間	2017年10月1日～2021年4月30日
本研究の目的	核磁気共鳴画像（Magnetic Resonance Imaging：MRI）の拡散強調画像を用いた拡散テンソル画像（Diffusion Tensor Imaging：DTI）の情報から描いたトラクトグラフィーは、神経白質繊維を可視化できるため、脳卒中後の運動麻痺の予後予測ならびに下肢装具処方のための有益な情報となり得る。下肢装具を処方するにあたり、DTIの明確な実施基準はなく、DTI実施状況と下肢装具処方の関連は不明である。そこで本研究は、脳出血症例を対象に、急性期のDTI実施と下肢装具の処方状況に関する実態を把握し、基礎データを提供することを目的とする。
対象となる患者さん	当院脳神経外科に入院し、脳出血の診断を受けた患者さん
利用する試料・情報	性別、年齢、疾患名、既往歴、合併症、発症日、退院日、脳画像データ、リハビリテーション実施内容、下肢装具の処方内容、理学療法評価（運動・感覚・筋緊張・高次脳機能・バランス・歩行）等。
試料・情報の他の研究機関への提供の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
個人情報の保護に関する情報	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源（利益相反）	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
倫理審査等の経過	第234回上尾中央総合病院倫理委員会にて承認
公開日	2021年6月4日
オプトアウト期間	<input checked="" type="checkbox"/> 公開日から1か月 <input type="checkbox"/> 当該疾患の当院受診日から1か月
お問合せ先	電話番号 048-773-1111（代表） 上尾中央総合病院 クリニカルリサーチセンター 情報管理部・組織管理課 又は 薬剤部・治験管理科